

1 事業概要

事務事業名		最終処分場管理事業		課名	環境課	事業No.	162	
				会計	一般会計			
				事業区分	経常	実施区分	継続	
根拠		主要区分	主	記号	計画等名称			
		戦略計画						
		分野別計画	飯田市環境基本計画(21'いいだ環境プラン)					
			飯田市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画					
飯田市分別収集計画								
法令・例規等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律							
	廃棄物の処理及び清掃に関する条例							
事業目的		対象	市内から発生する家庭系一般廃棄物(埋立ごみ)					
		意図	適正な処理、水質の管理					

2 事業内容

29年度取組	取組内容		経費の内容					事業費(千円)
	9月稲葉クリーンセンター稼働に伴う、ごみの分別方法の変更とその徹底を行いました。 行政代執行ごみの年度内処理を行いました。 イタチガ沢最終処分場の廃止に向け取り組みました。			埋立ごみの適正処理				
水処理施設の維持管理								15,580
旧処分場の維持管理								2,949
その他の経費								0
活動指標	指標名(数値で表せる活動量)	単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	平成32年度実績	
	年間受入量(火災ごみ、焼却灰を除く)	t	2,202	1,650				
	年間埋立量(覆土を除く)	t	3,377	2,500				
	再資源化量	t	78	50				
	水質検査回数	回	12	12				
29年度決算(千円)	予算額		66,721					特定財源内訳及び補足事項 (そ) 最終処分場搬入ごみ処理手数料3,254千円、雑入327千円
	決算額		62,456					
	財源の状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	3,581					
一般財源	58,875							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	4	2	2	11	4	66,721	62,456	一般廃棄物最終処分場管理費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		9月の稲葉クリーンセンター稼働に伴い、埋立ごみの分別方法が変更となりましたが、混合物に関する整合性がとれていません。また、埋立ごみは減少したものの焼却灰の受入量が倍増し処分場の余命に影響が少なからずあります。行政代執行のウレタンごみは、年度内に全て焼却処分することができました。イタチガ沢最終処分場については廃止することができました。							
上記の課題解決のための有効策		稼働後1年間の統計結果を基に余命年数を算出するので、焼却灰の処分方法について協議します。稲葉クリーンセンターにおいて受入れ出来ない混合物の処分方法について検討していきます。							
次年度に向けての取り組み		組成調査等の実施と各種分析結果に基づき、処分場の余命年数を算出し地元へ提示します。							